

# 平成22年度 事業報告書

## 衣料管理士(TA)関係

### ◆TA試験の合格者の認定・登録

	大学正会員卒業生	公募試験合格者	平成22年度認定・登録者
1級	455名	1名	456名
2級	620名	0名	620名
計	1,075名	1名	1,076名

### ◆TA広報

若者の関心をファッション産業へ引きつけるための活動(高校対策)

全国高等学校に対するファッション産業ならびにTA制度の広報

方法: TAポスタ・パンフレットを送付

送付数: 全国 1675 高等学校

旺文社

・大学進学応援サイト『パスナビ』トップページにTAホームページ掲載

・『進路決定資格・検定・就職ガイド』へTA広告掲載

・大学進学相談会会場にTAパンフレットを設置して高校生にTA広報

全国高等学校家庭クラブ連盟

・出版物『Future Homemakers of Japan』(購読者: 高校生・家庭科教員等)へTA広告掲載

全国高等学校長協会家庭部会

・出版物『家庭部会報』(購読者: 校長・家庭科教員)へTA広告掲載

・家庭科技術検定研究大会にてTAポスタ・パンフレットを配布して広報

全国家庭科教育協会[ZKK]

・研究大会総会にてTAポスタ・パンフレットを配布してTA広報

繊維・ファッション産業へのTA広報

繊維新聞『衣料管理士からひとこと』広告掲載

繊維新聞『TA養成大学からひとこと』広告掲載

大学正会員の新生生に対するTA制度の広報

『衣料管理士(TA)ハンドブック』の企画・製作し、会員大学へ配布

## ◆TA資格取得のためのテキスト出版

テキストの出版・増刷他

- ・『衣料管理士養成のための消費生活論』の出版（5,000部印刷）
- ・『衣生活のための消費科学 - 品質、消費者、生産・流通・消費 - 』の出版  
（8,000部印刷）
- ・『消費科学（旧版）』の増刷（1,000部印刷）
- ・『アパレル製作入門』の増刷（1,000部印刷）
- ・『アパレル設計・生産論』改訂版の執筆依頼（平成23年度出版）
- ・『ファッション販売論』改訂版の執筆依頼（平成23年度出版）

## ◆大学正会員と繊維・ファッション業界との産学交流事業

[ 繊維ファッション産学協議会の活動に参画 ]

繊維ファッション産学協議会

事務局：社団法人日本アパレル産業協会

構成：産業 5 団体、学校 2 団体、学会他 2 団体

繊維ファッション産学交流会議

開催日：平成22年7月8日（木）14:00～18:30

会場：アルカディア市ヶ谷

基調講演：『価値創造の出来る人材を生み出すために』

講師：栗野宏文氏（ユナイテッドアロ - ズ上級顧問）

産学シンポジウム：

テ - マ：『産学で新たな価値を創り出す』

シンポジスト：佐藤美加氏（アシュ・ベ - ・フランス）

川島蓉子氏（伊藤忠ファッションシステム）

中村 仁氏（東京大学大学院情報学環特任講師）

コ - ディネ - タ - ：丹治龍子氏

## ◆調査事業

= 衣料の使用実態調査 =

平成21年度調査の実施分デ - タの解析と報告書の刊行

調査対象者：学生本人 14校 445人

学生0父母 28校 父 375人、母 481人

依頼日：平成21年11月20日

回収：平成22年2月

報告書刊行：平成23年1月刊行

平成22年度調査の実施

調査対象者：学生本人 41校 1481人

依頼日：平成22年11月20日

回 収：平成23年2月

報告書刊行：平成23年冬

### = トピックス調査 =

平成21年度実施『ファッションとエコに関する調査』の解析と報告書の刊行

調査対象者：学生本人 14校 782人

学生の父母 28校 父 170人、母 260人

依頼日：平成21年11月20日

回 収：平成22年2月

報告書刊行：平成22年10月

調査報告講演会の実施

テ - マ：『ファッションとエコに関する調査報告講演会 - 循環型社会における豊かなファッションの実現に向けて - 』

開催日：平成22年11月12日

会 場：アルカディア市ヶ谷

参加者：82名

平成22年度実施『ファッション商品の購入に関する調査』の実施

調査対象者：学生本人 41校 1481人

依頼日：平成22年11月20日

回 収：平成23年2月

報告書刊行：平成23年夏

### ◆研修事業

TA養成教員のブラッシュ・アップ講座（中止）

テ - マ：伝統の西陣織、インテリア産業、靴下産業の見学・研修

見学先： 岡本株式会社 [靴下産業]

株式会社川島織物セルコン [インテリア、美術工芸織物ほか]

渡文株式会社 [西陣織の織技術]

織成館 [西陣織ミュ - ジアム]

西陣織会館 [西陣織資料館、工房での手技など]

株式会社龍村美術織物 [創作織物]

予定日：平成23年3月24日～25日の2日間

申込者：40名の申し込みがあったが、東日本大震災の影響で実施を取りやめ。

### ◆大学正会員関係

『大学正会員認定基準』の見直し

・1級基準の見直し

方向性：1級衣料管理士養成カリキュラムの中で、必修科目を減らし選択科目を増やすことにより大学開講科目の自由度を増す。

経過：専任教員・助手の基準、科目ごとの〔必要理由〕〔水準〕〔内容〕  
〔機械器具〕の見直しを完了。

・ 2 級基準の見直し

平成 2 3 年度に検討を着手、夏までには検討を終える。

年次報告書審査

報告書提出：平成 2 2 年 6 月末日

審査：大学審査プロジェクト（平成 2 2 年 8 月 4 日開催）

結果の通知：平成 2 2 年 9 月 2 9 日付けで大学へ通知

主務教員会議の開催

開催：平成 2 2 年 1 2 月 1 0 日（金）14:00～18:30

会場：メルパルク東京

講演：『現場の T A から - 衣料管理士取得の意義』

講師：秋浜実和氏（株式会社 オリエンタルランド）

大学・協会間の意見交換

協会からのお知らせ・情報交換会

◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

” 関東・関西・中部衣料管理士の集い ” への支援

衣料管理士相互の情報交換

勉強会、見学会による自己研鑽活動

勉強会

- ・ 毛皮の特徴と取扱いについて
- ・ アパレルの品質管理について
- ・ スポ - ツインナ - における機能素材について
- ・ 皮革と毛皮の基礎知識および事故事例について
- ・ 雑貨の品質管理（法律に関わるものと関わらないもの）
- ・ アゾ染料を正しく認識しよう

見学会

- ・ 深喜毛織株式会社
- ・ おぼろタオル株式会社
- ・ 河田フェザ - 株式会社

## 繊維製品品質管理士(TES)関係

### ◆TES試験合格者の認定・登録

新規登録試験(第29回)

出願者	試験合格者	平成22年度認定・登録者
2,451名	482名	481名

登録更新試験(対象:第4期・第9期・第14期・第19期・第24期TES)

対象者	平成22年度 登録更新者
903名	767名

[更新者の内訳]

更新試験に 合格した者	代替措置の適用 が認められた者	更新した者  3回目の更新で合格扱いの者
425名	55名	287名 / 340名

代替措置: TES会等の活動に数多く参加したTESは登録更新試験に合格したものと扱う。

3回目の更新で合格扱いの者: 3回目の更新者は業界で実績があるものと認め登録更新試験合格の扱いとする。

[ 繊維製品品質管理士の登録者総数 ]

<b>5,450名</b>	[2011年5月現在]
---------------	-------------

### ◆TES制度の広報

全国の業界団体へTES制度広報につき協力要請

TESポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付してTES制度を  
広報

繊維専門紙へTES試験実施要領を掲載して広報

### ◆TES受験テキストの刊行

新刊テキストの刊行

『繊維製品の品質苦情ガイド - 消費者苦情の原因究明と再発防止策 - 』テキスト  
の刊行(8,000部印刷)

既存テキストの増刷

『繊維製品の苦情処理技術ガイド(縫製・安全性・表示等に関する苦情・不適正)』  
(2,000部印刷)

## ◆TES会活動への支援

TES会東日本・中部・西日本・北陸・岡山会の各支部活動への支援

TES会代表幹事会の開催

開催日：平成22年11月22日(水) 11:30～14:30

場 所：日本衣料管理協会会議室

議 題：・TES会組織の活性化に関する提言など

・TES会ホームページの充実

・繊維課との懇談会の打ち合わせ

経済産業省繊維課とTES会代表幹事会との懇談会の開催

開催日：平成22年11月22日(水) 15:00～17:00

場 所：経済産業省 本館 第4共用会議室

議 題：・TES会より産地情勢・業界品質問題の現状説明

・繊維課より繊維産業政策、標準化動向、ISOとのJIS整合化の

予定の説明

研修会、講演会、見学会などを通じての自己研鑽活動

苦情処理検討会

クリーニング事故を未然に防ぐ研究会

繊維製品ライフサイクル研究会

繊維製品品質管理講座

アパレル問題研究会

クレーム事例勉強会

基礎講座セミナー

品質と技術に関する講演会

試験機実習

先端企業・異業種見学会

『TES会通信』の発行

・TES会各支部で行う行事の開催案内・結果報告を掲載。偶数月に発行

TES会メーリングリストによる情報交換

・JIS規格見直しに関してTES会員より意見の聴取

・アパレル実用評価研究所HP開設のお知らせ

・羽毛製品の講演会のお知らせ

・フランス企業からの人材募集のお知らせ

## その他の活動

### ◆会報の発行

第148号（4月1日発行）

第149号（7月1日発行）

第150号（10月1日発行）

第151号（1月1日発行）

### ◆『ミニ情報』の発行

発行：偶数月の1日（27巻1号～27巻6号）

購読資格：会員限定

内容：行政〔経済産業省、内閣府、文部科学省等の関係情報〕

抄録〔規格関係・素材・加工・アパレル・流通・クリーニング・消費・  
クレーム・品質管理の分野の最新情報〕

行事〔学会、団体、業界等が主催する行事の情報〕

### ◆関係団体との連携

染色堅ろう度関係JIS原案作成委員会委員（中島利誠会長）

繊維ファッション産学協議会役員・委員（中島利誠会長、島崎恒蔵常任委員会委員長）

財団法人毛製品検査協会評議員（島崎恒蔵常任委員会委員長）

日本繊維製品クリーニング協議会委員（大橋正男常任委員）

社団法人繊維評価技術協議会へ委員の派遣

繊維の製造・加工・流通関係団体（全国・地方）、検査機関等との連携